

大雄寺ぼたん演奏会

黒羽山大雄寺は深山幽谷にある禅の寺です…  
かや葺き屋根の本堂と廻廊に囲まれた素朴さと静寂の中で  
日本の伝統文化の幽玄な能舞、笛、大鼓の響きに  
心やすらぐひと時をお過ごしください。

能楽  
十周年記念「日本の調べと舞（能楽より）」

二〇〇九年五月九日（土）

鑑賞費／三〇〇〇円（お一人様）

会場「大田原市黒羽・曹洞宗 黒羽山大雄寺（本堂）」  
「定員二五〇名様」  
受付／午後一時三〇分「開演午後二時」  
「定員になり次第締め切らせていただきます。」

能「杜若（かきつばた）」より

舞：伊藤嘉章 笛：松田弘之 大鼓：大倉正之助

「唐衣 きつつなれにし つましあれば はるばるきぬる 旅をしぞ思ふ」

古典文学として名高い『伊勢物語』の中で、在原業平が「かきつばた」の  
五文字を詠み込んだこの和歌を題材にした、能「杜若」。

日本の自然の情景美を、謡や調べに表す感性表現の粋である能より、  
歌舞の菩薩の化身である業平と杜若の精が、一つになり幻想的に舞い謡う曲「杜若を、  
舞、笛、大鼓の特別な演出でお届けします。」

伊藤 嘉章（いとう よしあき）



能楽観世流シテ  
社団法人能楽協会会員

六歳で仕舞「鶴亀」にて初舞台。昭和五五年梅若万三郎家へ入門。  
二世及び三世梅若万三郎に師事。  
昭和六十年東京芸術大学別科修了、能「経正」にて初シテを披く。  
昭和六三年観世流準職分となる。  
平成七年自主公演「嘉楽の会」を主催、能「道成寺」を披く。  
主な海外公演としては、昭和六二年カナダ万博新能、  
平成元年ベルギーユーロパリア日本祭、  
平成四年イギリス、ジャパンフェスティバルなど。

松田 弘之（まつだ ひろゆき）



能楽囃子森田流笛  
重要無形文化財総合認定保持者  
社団法人日本能楽会会員

国立音楽大学卒業後、故田中一、森田光春に師事。  
東京を中心とした舞台の他、  
パチカン、フランス、ブラジル等への海外公演にも参加。  
新しい試みの演奏にも積極的に参加し、  
能の伝統を守りながらも意欲的な活動を展開している。

大倉 正之助（おくら しょうのすけ）



能楽囃子大倉流大鼓  
重要無形文化財総合認定保持者  
社団法人日本能楽会会員

大倉流大小鼓宗家故大倉長十郎の長男として生まれる。  
（大倉家は、室町時代より続く能楽囃子「大鼓・小鼓の家」  
祖父、父より稽古を受け、九歳で初舞台。  
能舞台の他、大鼓ソリストとしての地位を確立。  
ローマ法王より招聘されパチカン宮殿内でも演奏を披露する等、  
世界各国の式典やイベントに出演多数。  
世界に向けて、日本文化を発信し続けている。  
ユニバーサルミュージックよりCD「飛天」がある。

【大田原市・黒羽】 曹洞宗 黒羽山 大雄寺

〒324-0233 栃木県大田原市黒羽田町450 TEL.0287-54-0332 FAX.0287-54-0330 [Eメール ryoyu@daiouji.or.jp]

切取線

演奏会申込み用紙

十周年記念「日本の調べと舞」・参加ご希望の方は当用紙にご記入の上、郵送かFAXでお申込みください。又、お電話でも受付けております。

TEL.0287-54-0332  
FAX.0287-54-0330

ご氏名(複数の場合は代表者)

ご住所(複数の場合は代表者)

TEL

お申込み人数

名